

本調査は、小規模事業者の皆様の事業活動支援の一環として、市内5業種120社の小規模事業者等を対象とした景況並びに経済動向等の調査を4半期毎に実施し、集計分析を行っております。

2025年10月から12月の調査結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。

【調査期間】 2025年10月～12月

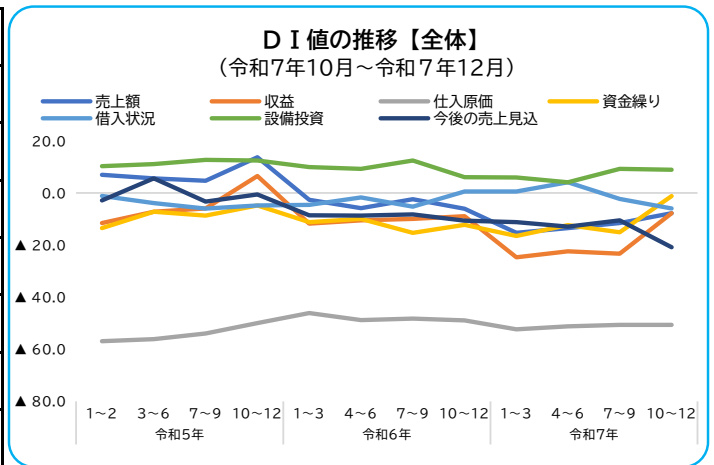
【調査方法】 建設業、小売業、卸売業、製造業、飲食・観光業の5業種、合計120社を対象にアンケートを実施。
(回答企業数84社、回答率70%)

【DI値の算出方法】 ①かなり増加等=1、②やや増加等=0.5、③不変=0、④やや減少=▲0.5、⑤かなり減少=▲1とし、
(①+②)/全体数×100-(④+⑤)/全体数×100でDI値を算出する。

※選択肢の目安:「かなり」=20%以上、「やや」=5～20%未満、「不変」=0～5%未満

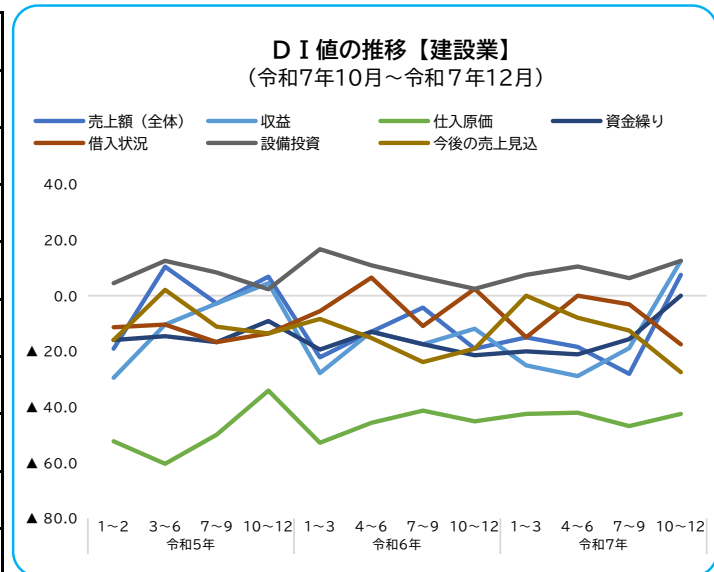
問1 今期の貴社の状況は、昨年の同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全体		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	2	21	28	28	5	減少	▲7.7
収益	増加	2	19	33	24	6	減少	▲7.7
仕入原価	低下	0	2	17	43	22	上昇	▲50.6
資金繰り	好転	1	9	62	11	1	悪化	▲1.2
借入状況	減少	1	6	60	16	1	増加	▲6.0
設備投資	増加	3	15	62	2	2	減少	8.9
今後の売上見込	増加	2	15	21	38	8	減少	▲20.8



全産業における2025年10月から12月のDI値は、設備投資を除く全ての項目でマイナスとなっている。設備投資は8.9ポイント（前年同期比+2.8ポイント）と積極的な投資が窺える。一方で、仕入原価は▲50.6ポイント（前年同期比▲1.7ポイント）と依然として高止まりとなっており、収益や借入等を圧迫している。また全体的には、マイナス域ではあるものの前年同期と比較すると収益▲7.7ポイント（前年同期比+1.2ポイント）、資金繰り▲1.2ポイント（前年同期比+11.0ポイント）と復調の兆しがみられる。

建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	1	6	8	5	0	減少	7.5
公共工事(元請)	増加	1	5	2	3	1	減少	8.3
民間工事(元請)	増加	2	2	6	6	0	減少	0.0
下請工事	増加	1	3	6	2	3	減少	▲10.0
収益	増加	2	6	7	5	0	減少	12.5
仕入原価	低下	0	0	5	13	2	上昇	▲42.5
資金繰り	好転	0	3	14	3	0	悪化	0.0
借入状況	減少	0	0	14	5	1	増加	▲17.5
設備投資	増加	0	5	15	0	0	減少	12.5
今後の売上見込	増加	0	4	3	11	2	減少	▲27.5

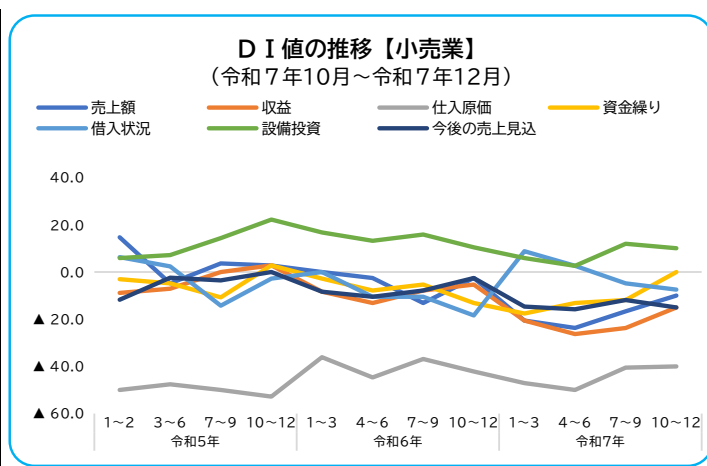


* 公共工事なし8件、民間工事なし4件、下請工事なし5件

建設業のDI値は、仕入原価▲42.5ポイント（前年同期比+2.7ポイント）と高値を推移、借入状況▲17.5ポイント（前年同期比▲19.9ポイント）と大幅に減少している。一方で、公共工事（元請）8.3ポイント（前年同期比+17.7ポイント）、民間工事（元請）0ポイント（前年同期比+10ポイント）と好調で、売上額（全体）も7.5ポイント（前年同期比+26.5ポイント）と大幅な増加が窺える。仕入原価が高値である一方、収益12.5ポイント（前年同期比+24.4ポイント）と高く、売上も増加していることから、価格転嫁が実施できているように窺える。

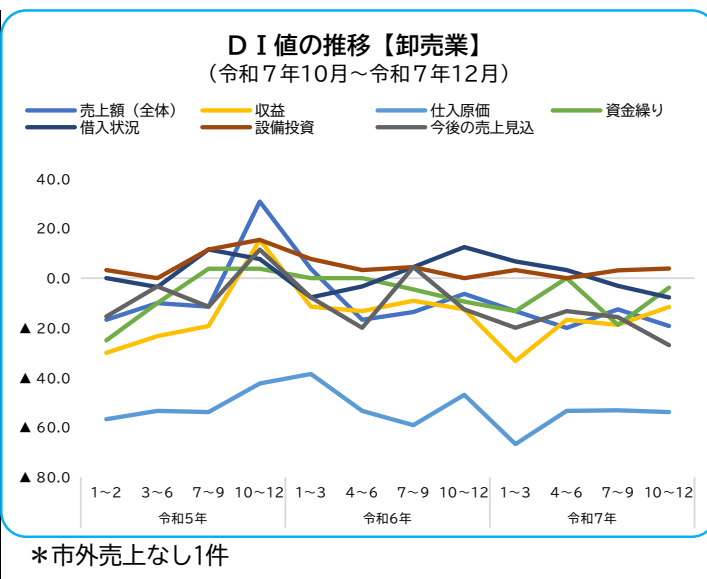
小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	1	3	8	7	1	減少	▲ 10.0
収益	増加	0	4	8	6	2	減少	▲ 15.0
仕入原価	低下	0	2	3	12	3	上昇	▲ 40.0
資金繰り	好転	0	3	14	3	0	悪化	0.0
借入状況	減少	0	1	15	4	0	増加	▲ 7.5
設備投資	増加	1	2	17	0	0	減少	10.0
今後の売上見込	増加	1	4	4	10	1	減少	▲ 15.0

小売業のDI値は、資金繰り0ポイント（前年同期比+13.2ポイント）、借入状況▲7.5ポイント（前年同期比+10.9ポイント）と大幅な回復の兆しが窺える。一方で、仕入原価は▲40.0ポイント（前年同期比+2.1ポイント）と微減ながらも高止まりであり、収益▲15.0ポイント（前年同期比▲9.7ポイント）、売上額▲10.0ポイント（前年同期比▲7.4ポイント）と圧迫している。今後の売上見込も▲15.0ポイント（前年同期比▲12.4ポイント）であることから厳しい状況が続く可能性が予想される。



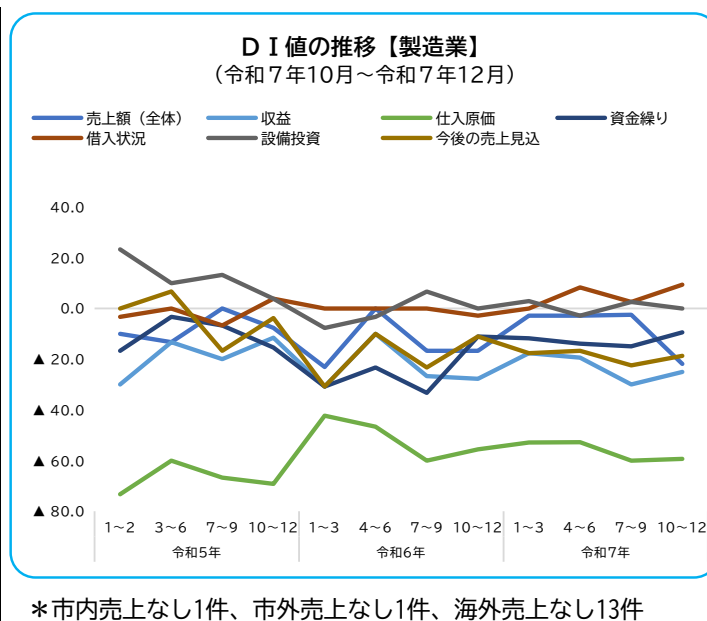
卸売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	0	3	3	6	1	減少	▲ 19.2
市内売上	増加	0	2	5	5	1	減少	▲ 19.2
市外売上	増加	0	3	6	2	1	減少	▲ 4.2
収益	増加	0	3	5	4	1	減少	▲ 11.5
仕入原価	低下	0	0	3	6	4	上昇	▲ 53.8
資金繰り	好転	1	0	9	3	0	悪化	▲ 3.8
借入状況	減少	0	1	9	3	0	増加	▲ 7.7
設備投資	増加	0	1	12	0	0	減少	3.8
今後の売上見込	増加	0	1	5	6	1	減少	▲ 26.9

卸売業のDI値は、設備投資以外の全ての項目でマイナス値となっている。とりわけ、借入状況▲7.7ポイント（前年同期比▲20.2ポイント）、売上額（全体）▲19.2ポイント（前年同期比▲12.9ポイント）、今後の売上見込▲26.9ポイント（前年同期比▲14.4ポイント）と大幅な減少となっている。売上は市内売上▲19.2ポイント（前年同期比+12.1ポイント）、市外売上▲4.2ポイント（前年同期比+2.5ポイント）で見ると、前年同期と比べ増加しているものの、仕入原価▲53.8ポイント（前年同期比▲6.9ポイント）の影響を受けて売上全体ではマイナス値となっている。

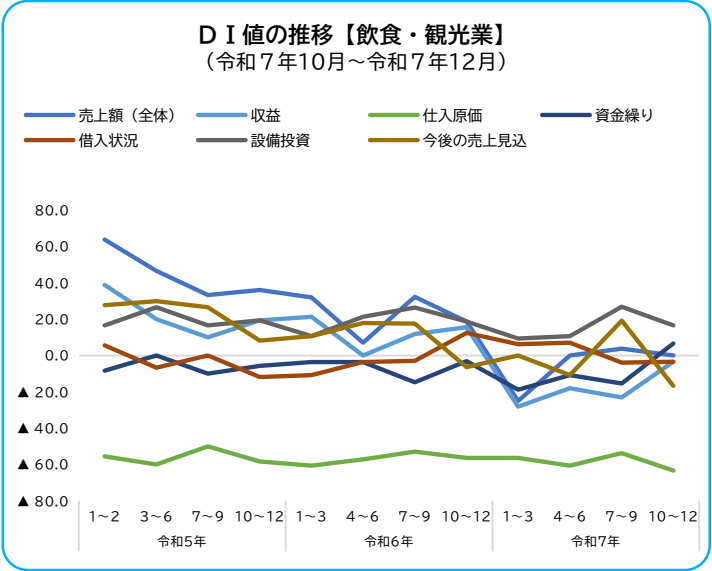


製造業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	0	3	5	6	2	減少	▲ 21.9
市内売上	増加	0	2	5	7	1	減少	▲ 23.3
市外売上	増加	0	3	8	2	2	減少	▲ 10.0
海外売上	増加	0	0	3	0	0	減少	0.0
収益	増加	0	2	6	6	2	減少	▲ 25.0
仕入原価	低下	0	0	4	5	7	上昇	▲ 59.4
資金繰り	好転	0	1	12	2	1	悪化	▲ 9.4
借入状況	減少	1	3	10	2	0	増加	9.4
設備投資	増加	1	2	11	0	2	減少	0.0
今後の売上見込	増加	1	3	3	7	2	減少	▲ 18.8

製造業のDI値は、売上額（全体）▲21.9ポイント（前年同期比▲5.2ポイント）、市内売上▲23.3ポイント（前年同期比▲11.5ポイント）、市外売上▲10ポイント（前年同期比▲16.3ポイント）と売上面で大幅な減少が窺える。一方で仕入原価は▲59.4ポイント（前年同期比▲3.8ポイント）と高止まりしているものの、収益は▲25.0ポイント（前年同期比+2.8ポイント）、借入状況9.4ポイント（前年同期比+12.2ポイント）と回復の兆しが窺える。



飲食・観光業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	0	6	4	4	1	減少	0.0
地元売上	増加	0	2	9	2	2	減少	▲ 13.3
日本人観光客売上	増加	0	3	5	5	1	減少	▲ 14.3
インバウンド売上	増加	2	5	2	4	1	減少	10.7
収益	増加	0	4	7	3	1	減少	▲ 3.3
仕入原価	低下	0	0	2	7	6	上昇	▲ 63.3
資金繰り	好転	0	2	13	0	0	悪化	6.7
借入状況	減少	0	1	12	2	0	増加	▲ 3.3
設備投資	増加	1	5	7	2	0	減少	16.7
今後の売上見込	増加	0	3	6	4	2	減少	▲ 16.7

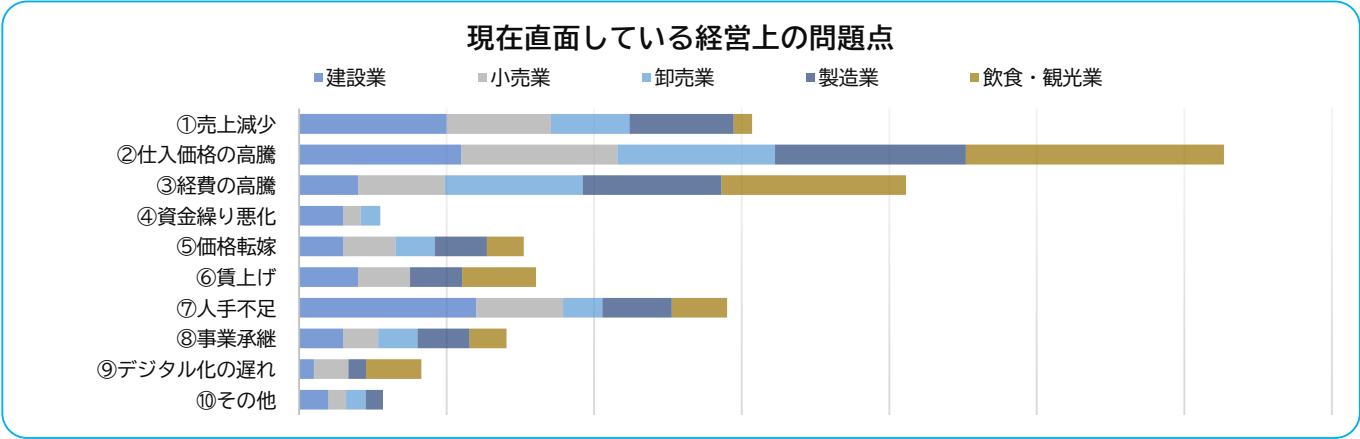


*日本人観光客売上なし1件、インバウンド売上なし1件

飲食・観光業のDI値は、インバウンド売上で10.7ポイント（前年同期比▲26.8ポイント）と大幅に減少し、総じて売上額（全体）も0ポイント（前年同期比▲18.8ポイント）、収益▲3.3ポイント（前年同期比▲18.9ポイント）と減少している。また、仕入原価も▲63.3ポイント（前年同期比▲7.0ポイント）と高止まりしており、売上と併せて借入状況▲3.3ポイント（前年同期比▲15.8ポイント）を圧迫している。今後の売上見込も▲16.7ポイント（前年同期比▲10.4ポイント）と低調であることから厳しい状況が続くように予想される。

問2 現在直面している経営上の問題点についてお答えください。（複数選択可）

	建設業	小売業	卸売業	製造業	飲食・観光業	合計
①売上減少	10	6	4	6	1	27
②仕入価格の高騰	11	9	8	11	14	53
③経費の高騰	4	5	7	8	10	34
④資金繰り悪化	3	1	1	0	0	5
⑤価格転嫁	3	3	2	3	2	13
⑥賃上げ	4	3	0	3	4	14
⑦人手不足	12	5	2	4	3	26
⑧事業承継	3	2	2	3	2	12
⑨デジタル化の遅れ	1	2	0	1	3	7
⑩その他	2	1	1	1	0	5



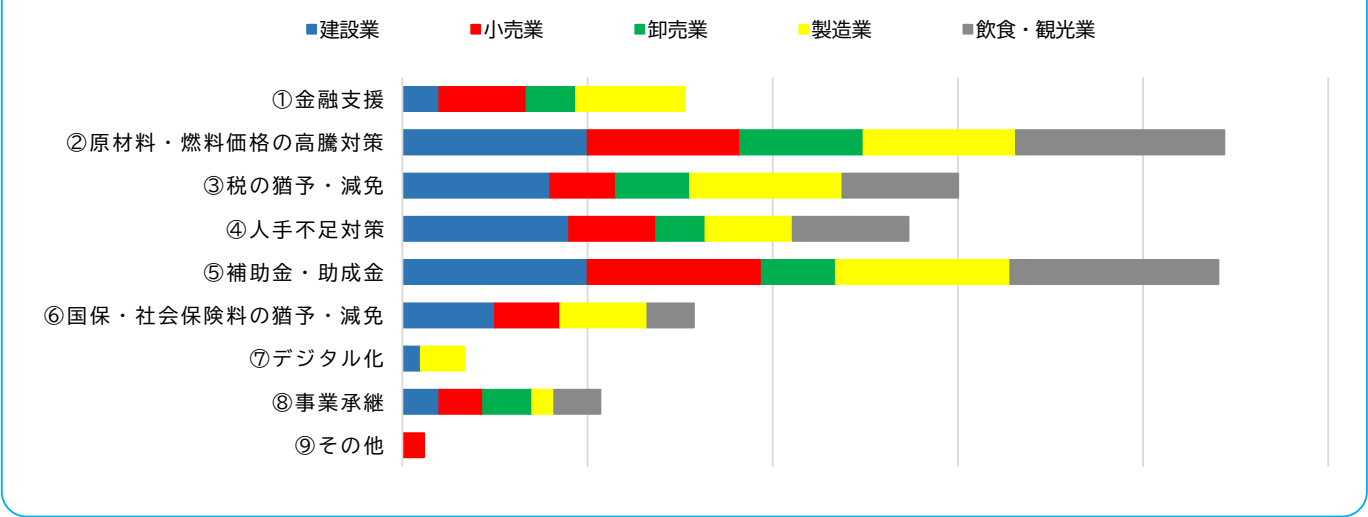
【その他】

《建設業》電子機器の買い替えによる出費
《建設業》市場の悪化
《小売業》小切手の廃止
《卸売業》インボイス
《製造業》原材料不足

問3 今後、求められる施策や支援策について教えてください。（複数選択可）

	建設業	小売業	卸売業	製造業	飲食・観光業	合計
①金融支援	2	4	2	5	0	13
②原材料・燃料価格の高騰対策	10	7	5	7	9	38
③税の猶予・減免	8	3	3	7	5	26
④人手不足対策	9	4	2	4	5	24
⑤補助金・助成金	10	8	3	8	9	38
⑥国保・社会保険料の猶予・減免	5	3	0	4	2	14
⑦デジタル化	1	0	0	2	0	3
⑧事業承継	2	2	2	1	2	9
⑨その他	0	1	0	0	0	1

今後、求められる施策や支援策



【その他】
《小売業》市役所の移転、道路拡張計画、商店街のあり方等、行政の助成が必要。

ご協力頂きました事業所の皆さま、お忙しい中ありがとうございました。